

避難力強化支援事業の概要

活動内容

【第1回】 避難力強化支援事業の説明及び意見交換

【第2回】 自然災害に対する研修、地区防災マップ及び自主防災組織タイムラインの作成

① 自然災害に対する研修

・過去の坪塚地域の地形図を参考に、当時起きた水害の原因や、今後予想される災害についての研修。

② 地区防災マップの作成（図上訓練）

・市の指定避難所や、公共施設、駐車場などの広場、二階以上の頑丈な建物、病院など災害時に役に立ちそうな場所、独居世帯、乳幼児など災害時に支援が必要と思われる人の家にシールを張るなど、住宅地図にその情報を反映させる。（図1）

③ 自主防災組織タイムラインの作成

・大雨注意報が発表された場合は、連絡網の確認をするなど、気象情報など（大雨警報、土砂災害警戒情報など）を基に、坪塚自治会で考えられる防災活動を、グループで話し合い紙にまとめる。（図2）

【第3回】 地区防災計画（案）、個別避難カードの検討、作成

・第2回活動で行った図上訓練及び自主防災組織タイムラインを基に、地区防災計画（案）、個別避難カードの検討、作成をした。

【最終回】 地区防災計画、個別避難カードの確定と今後の取組について

① 地区防災計画、地区防災マップ、個別避難カードの確定

・自治会員全員に配布する地区防災マップ及び個別避難カードの目的や、使用方法など。

・地区防災計画の目的、自治会員の主な活動、災害に備えての注意点、市の指定避難所、組織と役割、防災資機材の管理等の確認。

② 今後の取組の確認

・今回作成した地区防災計画に基づき、今回の支援事業を通じて得た知識や対策などについて、今後、自主防災組織として積極的に取組みたいことを確認した。

活動の様子（第2回活動）



図上訓練様子（図1）



自主防災組織タイムライン作成
（図2）